



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
 放送日時：1月11日～2月10日 9:00・19:30
 ■FMよっかいち「よっかいち わいわい人探訪!」にも出演いただきました。市ホームページから視聴できます。
 (http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu75193.html)

○障害がある人が安心して働けるように

みどりの家では、障害がある人が安心して働ける仕事づくりと職場づくり、就職後の支援を行っています。

リサイクルや食品の製造を中心とした職場づくりを通して多くの雇用につなげています。また、防災・減災活動などを含めた地域での活動を通し、障害がある人となない人が当たり前のように地域で触れ合う環境づくりに取り組んでいます。



三重県産の豚肉を用いて味にこだわった加工食品を製造

○活動の原点はエコステーション

平成13年にアルミ缶、古紙の回収からスタートした活動は、平成22年度から市の委託を受けて実施する「エコステーション」に移行し、今に至ります。地域で続けてきたこの活動は私たちの原点といえます。

ここでは、持ち込んでいただく皆さんと、その場でコミュニケーションを図れることがメリットです。皆さんのご協力のおかげで、精度の高い分別や汚れのない状態での回収が可能となり、高付加価値のリサイクル・再生品化にもつながっています。



エコステーション (日永)
 ■場所：カヨー北駐車場側別館前
 ■日時：毎週水・土 10:00～16:00
 ■ビン、缶、食品トレイ、紙類、布類、小型家電などの持ち込みのほか、汚れ、壊れのない不用品の回収・バザーも実施

いしに ゆり
石谷由里さん

リサイクルや食品製造などの職場づくりと地域活動を通し、障害がある人の就労支援や就職後のサポートを行っているNPO法人「みどりの家」理事長の石谷由里さんにお話を聞きました。

○地域での「ありがとう」を大切に

福祉事業者としての責任感とともに、自発的な感謝の気持ちを意識して活動に取り組んできました。やがて、地域でお互いに「ありがとう」と言い合う自然な助け合いが生まれてきたように感じています。

日々、地域では温かい言葉や差し入れをいただき、本当にたくさんの人から助けていただいています。また、利用者の皆さんは、地域の人と触れ合うことで仕事の楽しさを知り、社会性を身に付けていきます。人に助けられ、人を助けるという実体験が特に大切で、そこには、さまざまな困難を乗り越え成長する一人ひとりの人間ドラマがあります。



○活動を持続しさらに広げていくために

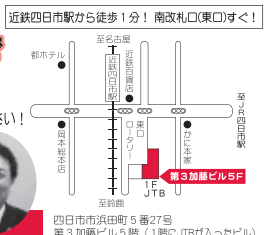
福祉事業者、ショッピングセンター、リサイクル事業者、そして生活者が連携して取り組んできた中で、無駄がなくみんながメリットを得られる仕組みができてきました。

私たちをモデルにいただいた活動が、最近、県内外でも広がっており、嬉しく思います。私たちも、今の取り組みを持続するとともに、例えばエコステーションの開催頻度を増やすなど、今後さらに活動を広げられればいいと思っています。また、お得で楽しいエコポイントなど、より生活者に便利なサービスを充実していきたいと考えています。

有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』でお困りではありませんか？

「安心してご相談ください！
 お一人お一人私が丁寧に
 対応します！」



尾市法律事務所
 弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆
 ☎《予約制》059-350-2080

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
 ◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。